

面接カード記入上の注意事項

- 1 「試験区分」欄には、次の中から該当するものを記入してください。
 - ・警察官（大卒）
 - ・警察官（高卒等）
 - ・警察官（SPI区分〔大卒〕）
 - ・警察官（SPI区分〔高卒等〕）
- 2 「年齢」欄には、今年4月1日現在の年齢を記入してください。
- 3 「現住所」欄には、記入時に実際に居住している住所を記入してください。
- 4 「最終学歴・最終職歴」欄の期間は、和暦（令和、平成）で記入してください。
最終職歴の在職期間は、在職中である場合は、始期を記入の上、余白に「在職中」と記入してください。
- 5 「最終学歴」欄の、卒業・修了・卒見・中退の該当するものに○を付けてください。
卒業・修了・卒見・中退のいずれにも該当しない人は、____年在学中に○を付け、学年を記入してください。
- 6 「他に受験した官庁・民間企業等の可否の状況」欄は、今年度の状況について官庁・会社名だけではなく、次の例のように現在の状況及び合格発表日等も記入してください。
(例) 埼玉県警1次不合格
警視庁最終合格
千葉県警 10/30 2次試験受験予定、11/30発表
栃木県職員（行政）受験中、11/30最終発表
- 7 「進学の意味」欄は、今後、大学院、大学等に進学する予定の人は「有」に、それ以外の人は「無」に○を付けてください。
- 8 「スポーツ活動において、全国規模で行われる大会へ出場した経験」の欄には、日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高校総合体育大会及びそれに準じる大会に出場した経験がある場合は、その実績を記入してください。
(注1) 出場した経験とは、個人戦又は団体戦の別は問いませんが、選手登録されたことを要件とします。
(注2) 地方予選や地区予選への出場経験を記入する必要はありません。本大会での実績を記入してください。
- 9 各項目について、該当する内容がない場合は、空欄とせず「なし」と記入してください。